

法政大学大学院政策創造研究科

自治体議員のためのマニフェスト総合講座

自治体政策における議会の役割

～政策管理の視点と社会的価値の追求～

地方分権改革の進行に伴い「中央政府が言う通りにやっていれば済んだ」時代は終わり、自治体経営においての政策形成能力とその管理能力が厳しく問われている。自己選択・自己責任による市民自治の活性化のために、地方議会はそのエンジンのはずであり、皆に見える所で多様な意見を戦わせ合意する意思形成の場である。この講座は、「議員同士が議場で議論しない、住民が意見を言う場をつくらない、住民に説明しない」、いわゆる『3ない議会』から脱皮し、地域における具体的な政策形成と政策管理による地方自治の活性化を目指す自治体議員のための総合講座です。

日程

10月8(水), 9(木), 22(水), 23(木)日 13:30--16:40

■場所:法政大学市ヶ谷キャンパス大学院棟2階 202教室

東京都新宿区市谷田町2-15-2 (裏面地図参照)

■募集人員:各回40名

■参加費用:全回(計8回)出席(懇親会含む) 20,000円 / 1日(2講座)のみ出席は、6,000円

最終日(23日のみ、2講座+懇親会)のみ出席は、10,000円

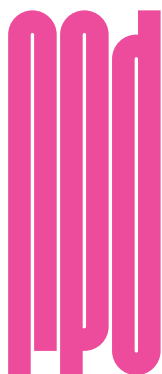
懇親会(名刺交換会)のみの場合、7,000円

■申し込み締切日:各講座実施日の3日前

後援

自治体議会改革フォーラム

(財)地方自治総合研究所



Hosei Graduate School of Regional Policy Design

法政大学大学院政策創造研究科